

2009.9.28

日本書籍出版協会

出版社各位

公正公聴会延期のお知らせ

10月7日に予定されていた、グーグル・ブック検索和解の最終承認の是非を決定する公正公聴会が延期されるとの報道があったため、米国原告弁護士に問い合わせたところ、概要下記の回答がありました。いつに延期されるかは、10月7日に開催される status conference (原告、被告による現状確認の会)以降に決定するものと思われます。添付の英文の文書は、裁判所の命令書です。書協事務局による参考和訳も添付します。

~~~~~

【原告弁護士回答】

原告団の申立てにより、10月7日に予定されておりました公正公聴会は延期となりました。これを認める裁判所命令をお届けするよう託りましたので、添付いたします。

法廷は司法省の調査および海外の諸団体から寄せられた懸念に言及しながらも、それらの懸念を取り入れながら和解内容を調整することで、和解そのものは公衆の利益をもたらすものであるという司法省の見解を認めています。

10月7日には現状確認の status conference が行われますが、ここでは異議や支持、「法廷の友」と呼ばれる意見書などは公聴を行わないとのことでした。

以上

UNITED STATES DISTRICT COURT  
SOUTHERN DISTRICT OF NEW YORK

- - - - -x

THE AUTHOR'S GUILD et al., :

Plaintiffs, :

- against - :

GOOGLE, INC., :

Defendant. :

- - - - -x

**CHIN, District Judge**

On September 22, 2009, plaintiffs moved for an adjournment of the fairness hearing currently scheduled for October 7, 2009. Defendant Google, Inc. does not oppose the motion.

Plaintiffs' motion is based on ongoing negotiations with the Department of Justice ("DOJ") that, according to plaintiffs, will result in significant changes to the existing settlement agreement. Plaintiffs suggest that, in light of the negotiations with DOJ, they will not seek approval of the current settlement. (See Pl. Mem. at 3 ("To continue on the current schedule would put the Court in a position of reviewing and having participants at the hearing speak to the original Settlement Agreement, which will not be the subject of a motion for final approval.") (emphasis added)).

The current settlement agreement raises significant issues, as demonstrated not only by the number of objections, but also by the fact that the objectors include countries, states, non-profit organizations, and prominent authors and law professors. Clearly, fair concerns have been raised.

USDC SDNY  
DOCUMENT  
ELECTRONICALLY FILED  
DOC #:  
DATE FILED: 9-24-09

ORDER

05 Civ. 8136 (DC)

On the other hand, the proposed settlement would offer many benefits to society, as recognized by supporters of the settlement as well as DOJ. (See DOJ Statement of Interest at 1 ("The Proposed Settlement has the potential to breathe life into millions of works that are now effectively off limits to the public.")). It would appear that if a fair and reasonable settlement can be struck, the public would benefit.

Under all the circumstances, it makes no sense to conduct a hearing on the fairness and reasonableness of the current settlement agreement, as it does not appear that the current settlement will be the operative one. Accordingly, the Court will not proceed with the fairness hearing on October 7, 2009.

The Court will, however, conduct a status conference on October 7 at 10:00 a.m. to determine how to proceed with the case as expeditiously as possible, as this case has now been pending for over four years. The parties shall attend. The Court will not hear argument from any objectors, supporters, or amici -- including those who emailed requests to be heard -- at this conference, though they are free to attend.

The parties shall post a copy of this order on the settlement website forthwith.

SO ORDERED.

Dated: New York, New York  
September 24, 2009

  
DENNY CHIN  
United States District Judge

【参考：書協による和訳】

2009年9月24日

合衆国南ニューヨーク地区連邦地方裁判所

原告：全米作家協会他

被告：グーグル

地方裁判所判事 CHIN

2009年9月22日、原告は、現在2009年10月7日に予定されている公聴会の延期を要請した。被告グーグルは、その提案に意義を申し立てない。

原告の要請は、現在の和解契約に重大な変化をもたらすと原告が考える、司法省との継続中の話し合いに基づいている。原告は、司法省との話し合いを考慮にいと、現在の和解に賛同するつもりはないと示唆している(現在のスケジュールを進めることは、裁判所に対して、最初の和解契約について再検討させ、公聴会の参加者に話をさせるという立場に置くことになるが、それは最終承認のための申し立ての本旨ではない)。

現在の和解契約は、重大な問題を引き起こしていることは、反対意見の多さだけでなく、それらの反対意見が国、州、非営利組織、著名な作家や法学の教授からも出されている事実によって証明されている。かなりの懸念が引き起こされていることは明確である。

一方で、提案された和解は、社会に多くの利益を与えるものであると、司法省と同様、和解の支持者も理解している(司法省の声明を参照。提案された和解は、一般大衆にとって実質手の届かないものとなっている、何百万もの作品に生命を吹き込む可能性がある)。公正で適切な和解が成立すれば、一般大衆は利益を受けるであろう。

現在の和解契約が、有効なものでなくなる可能性がある状況の中で、この和解について公正性と妥当性について公聴会を開催することに意味はない。よって、裁判所は、2009年10月7日の公聴会を実施しない。

しかし、裁判所は、10月7日の10時より、4年以上係争中であるこの件を出来るだけ迅速に進める方法について決定するため、ステータス・コンフェレンスを開催する。被告・原告は出席すべし。裁判所は、この会議で、反対者、支持者、「法廷の友」、要望をメールした人々等を含む、誰からの意見も受け付けないが、出席は自由とする。

当事者(原告・被告)は、和解ウェブサイト上に、この命令書を直ちに掲載すべし。

以上命令する。

ニューヨーク州、ニューヨーク 2009年9月24日

Denny CHIN (署名)

合衆国地方裁判所判事